

The Magic of ROTARY

ロータリーのマジック

2024～25 年度年度

国際ロータリー会長 Steohanie Urchick

Rotary
東京麹町



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第 15 回例会 2024.12.2 (#2430)	舞の間
例会ホスト・紹介係 藤田会員	
受付係 乳井会員 荘村会員	
司会者 末竹会員 ソングリーダー 山内会員	

卓話「変わる消費者！オタク化・孤独化の
進捗と 2030 年の市場環境」
(株)矢野経済研究所 所長 松島 勝人氏
紹介者 須藤会員

前回の報告

第 14 回例会 2024.11.25 (#2429)	舞の間
例会ホスト・紹介係 保科会員	
受付係 杉山会員 山内会員	
司会者 木寅会員 ソングリーダー 山田会員	

卓話「スポーツエージェント団・野村が見た世界」
スポーツエージェント 団・野村氏
紹介者 荒川会員

今期のモットー：「親睦を通じて奉仕を実践する」

会長報告

- 1) 急に冬本番の様な寒さが到来です。体調にはくれぐれも気を付けましょう。本日は、元ヤクルト監督の野村氏のご子息、スポーツエージェントの団・野村様にMLB での様子などがいます。
- 2) 12日の食味会では、20名の方がご参加くださいました。ありがとうございます。
- 3) 来月 16 日はクリスマス家族会をオータニで開催致します。吉沢親睦委員長のお手配で、クリスマスソングと讃美歌などのミニコンサートを予定しております。ご家族みなさまでお集まりください。
- 4) 先日ロータリーコーディネーターニュースが届きました。第1地域のロータリー財団コーディネーター補佐の梶原さんが書いています。皆さんのところにも配信されていると思います。内容は、今年度ロータリー財団管理委員長であるマローニー氏によれば、国際ロータリーを車に例えるとロータリー財団はエンジンである。エンジンを動かすには燃料が必要で、その燃料は我々の支援(寄付)である。各クラブのとりましては、いろいろな支援活動をする上での燃料はニコニコになります。是非皆さんもニコニコに支援をお願いします。と考えると我々メンバーは何になるのか？車の車輪(タイヤ)になるような気がします。我々が動かないと車は進みません。頑張りましょう

幹事報告

- 1) メールでもご案内致しましたが、来年2月26日(水)に千代田グループの合同例会を開催致します。会場の関係で出欠を必ずお知らせ下さい。
- 2) 来週は、例会終了後にクラブ年次総会がございます。宜しくお願いいたします。

例会記録

会員総数 59名 出席会員数 26名
ゲスト 1名 ビジター 2名
その他 0名 海外ビジター 0名
事務局 2名

ニコニコボックス

細谷会員：今日はお給料日です
荒川会員：野村様、卓話を宜しくお願いします。
齊藤会員：久しぶりに輪番を担当します。
若林会員：野村様、私は野球大好き人間です。
男3兄弟で毎日のように草野球。京都ですから兄二人はタイガースファン、私はいじめられ役のジャイアンツ。いまだに巨人ファンです。
今日は宜しくお願いします
守屋会員：団野村様、本日の卓話とても楽しみにしております。
山内会員：パートナー誕生日

次回予告

第16回例会 2024. 12. 9 (#2431)
会場：シリウス
例会ホスト・紹介係 山本会員
受付係 保科会員 地引会員
司会者 末竹会員
ソングリーダー 山内会員
卓話 「鴻池運輸グループの
医療関連事業を通じた災害医療
取組他、社会貢献取組みご紹介」
鴻池メディカル(株)代表取締役
高見 英喜氏
紹介者 荒川会員



税務行政の DX を進めるに当たり

麹町税務署長 小巻 則仁氏 (10/28 卓話 地引会員紹介)

私は、国税庁に採用されて今年で 40 年目なのですが、そのうち 32 年は国税組織のシステム関係の業務に携わってきました。

われわれ国税組織としては、納税者の利便性向上に向け、納税者目線を大切に、税務署に行かずにあらゆる税務手続きができる社会の実現を目指しています。

また課税徴収事務の効率化・高度化を図るため、デジタルツールを積極的に活用し、必要性の高い分野や悪質な事案に事務量を振り向け、組織としてのパフォーマンス最大化を目指します。

事業者のデジタル化推進に向けては、デジタル施策の網羅的で分かりやすい周知広報や他省庁・関係団体と連携しての機運醸成に取り組んでいます。

このように国税庁本来の任務である適正・公平な課税徴収に加え、社会全体の DX 推進に貢献したいと考えています。

DX とは、デジタル化によって業務を変えていくことですが、皆さん難しく考え過ぎている面があります。ペーパーレス化を進めてデータ化し、効率化・利便性向上を目指して業務改善を進め、プロセスや手順を変えた先に DX があり、まずはデジタル化が必要です。そのために欠かせないのがマイナンバーカード、スマートデバイス、キャッシュレス、電子申告・申請です。

DX は、SDGs の実現に貢献します。オンライン申請やキャッシュレスは移動・輸送コストにつながりますし、ペーパーレス化が進めば業務効率化や生産性向上、柔軟な働き方が実現できます。また新たな産業やイノベーションが起こり、持続可能な産業化を推進するとともに技術革新が拡大します。資源の使用頻度も減り、地球温暖化対策にもなります。私はそういうことを考えながら DX に取り組んでいます。

マイナンバーカードの保有率は今年 9 月時点で 75.2% です。デジタル庁や総務省を中心に利用範囲の拡大を図っており、令和 5 年 5 月からはアンドロイド端末に、令和 7 年春からはアイフォーンに電子証明書が搭載されます。また、健康保険証の新規発行が今年 12 月 2 日で終了し、マイナ保険証に移行されますし、運転免許証との一体化も進められています。まだ持っていない人がいたら、取りあえず申請だけはするように話していただけると幸いです。

今やスマートフォンの保有率は 9 割を超えますが、大きな課題は高齢者への対応です。スマホを持っていたとしても、60 代は 4 割、70 代は 6 割、80 代は 7 割が使えない面はありますが、行政サービスや医療、防災、安全措置などへの期待は高く、高齢者への対応が求められます。

キャッシュレス決済は非常に便利であり、国税職員としてはキャッシュレス納税を勧めたいのですが、日頃からキャッシュレスを使っていない人に納税だけキャッシュレスでしてくれと言っても無理です。キャッシュレス決済はポイント還元も大きいですし、良さを理解して使っていただければと思います。

デジタル技術は今すごい勢いで革新が進んでいます。特に、与えられたデータやパターンから新たなデータを生み出す生成 AI の技術が急速に進化しています。テキスト生成型、画像生成型、動画生成型、音声生成型の 4 種類があり、使い方によっては非常に便利です。業務効率化やコスト削減、生産性向上、新たな発見などのメリットはありますが、正確性の問題や悪意ある目的での使用、情報漏洩のリスク、想像力の鈍化などのデメリットもあります。

これを使うことが目的ではなく、あくまで手段であり、ベネフィットは人が享受するものですので、敬遠せずに使ってみることが重要だと思います。

最後は人の考え次第であり、いろいろなことにアンテナを高くし、情報収集してほしいと思います。デジタル化や DX は必要ですが、全てをデジタル化するのではなく、アナログとの共存・補完を考え、AI は人に取って代わるものではなく、人のためにあるものと考えていただければと思います。生成 AI を「アイを生成するもの」と読み替えてみると、少しは人間味のあふれた言葉になるかもしれません。

クラブだより No.15

クリスマス家族会にお集り下さい

12月16日(月) 18:00~

H・ニューオータニ

「パラッツオ」

会費: 20,000 円



東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	荒川 和幸	FAX:03-3263-9122
幹事	守屋 幸作	e-mail office@koujimachi-rc.jp
公共イメージ 向上委員長	保科 充弘	URL: www.koujimachi-rc.jp